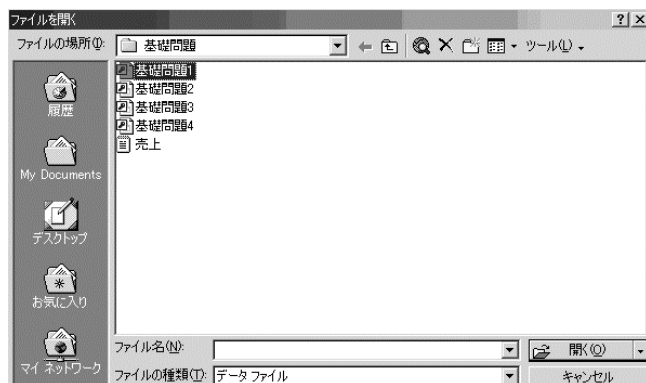



基礎問題 1 解答

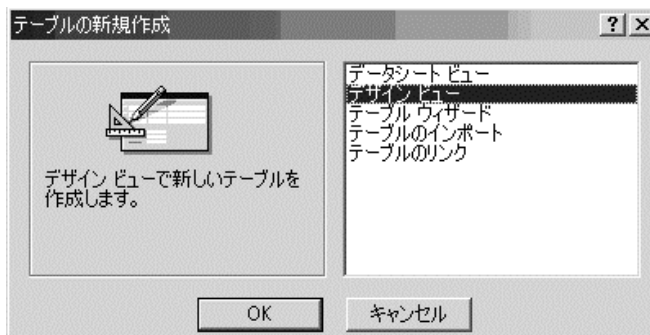
問題 1. ツールバーの  (開く) ボタンをクリックする。

《 ファイルを開く 》ダイアログボックスのプレースバーから「 My Documents 」をクリックし、「 基礎問題 」フォルダの「 基礎問題 1 」を選択して ボタンをクリックする。




問題 2. [オブジェクト] バーの「 テーブル 」をクリックし、[データベースウィンドウ] ツールバーの  新規作成(N) (新規作成) をクリックする。


《 テーブルの新規作成 》ダイアログボックスの [デザインビュー] を選択し、 ボタンをクリックする。



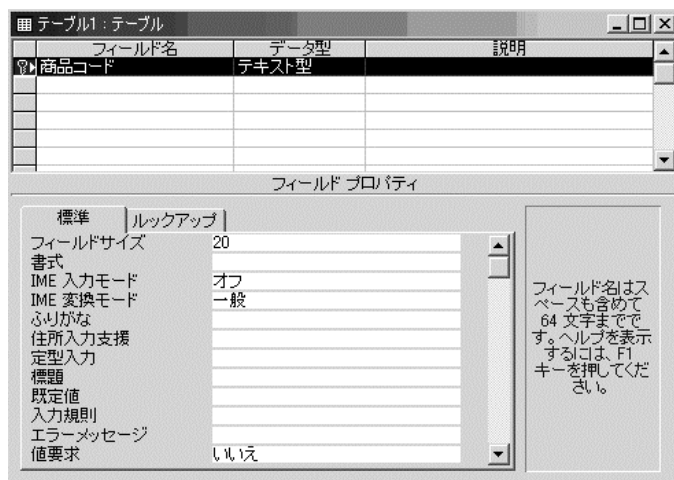
《 フィールド名 》の 1 行目に **商品コード** と入力し、 キーを押す。

《 データ型 》の  をクリックし、一覧から「テキスト型」を選択する。

《 フィールドプロパティ 》の《 フィールドサイズ 》に 20 と入力する。

《 フィールドプロパティ 》の《 IME 入力モード 》の  をクリックし、一覧から「オフ」を選択する。

「商品コード」の行セクタをポイントし、マウスポインタが の形状で、右クリックし、ショートカットメニューから〔主キー〕を選択する。

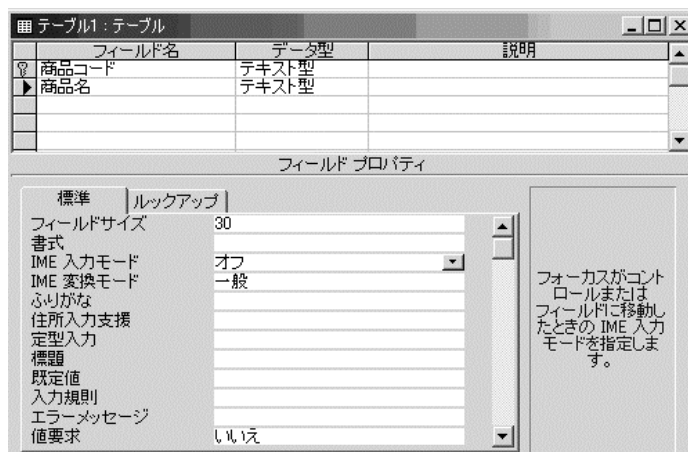


《フィールド名》の2行目に **商品名** と入力し、 **Enter** キーを押す。

《データ型》の をクリックし、一覧から「テキスト型」を選択する。

《フィールドプロパティ》の《フィールドサイズ》に 30 と入力する。

《フィールドプロパティ》の《IME入力モード》の をクリックし、一覧から「オフ」を選択する。



《 フィールド名 》の 3 行目に **単価** と入力し、 **Enter** キーを押す。

《 データ型 》の をクリックし、一覧から「通貨型」を選択する。

フィールド名	データ型	説明
商品コード	テキスト型	
商品名	テキスト型	
単価	通貨型	

フィールド プロパティ

標準	ルックアップ
書式	通貨
小数点以下表示桁数	自動
定型入力	
標題	
既定値	0
入力規則	
エラーメッセージ	
値要求	いいえ
インデックス	いいえ

データ型にはフィールドに保存できる値の種類を設定します。ヘルプを表示するには、F1キーを押してください。

《 フィールド名 》の 4 行目に **在庫有無** と入力し、 **Enter** キーを押す。

《 データ型 》の をクリックし、一覧から「Yes/No 型」を選択する。

フィールド名	データ型	説明
商品コード	テキスト型	
商品名	テキスト型	
単価	通貨型	
在庫有無	Yes/No型	

フィールド プロパティ

標準	ルックアップ
書式	Yes/No
標題	
既定値	
入力規則	
エラーメッセージ	
値要求	いいえ
インデックス	いいえ

データ型にはフィールドに保存できる値の種類を設定します。ヘルプを表示するには、F1キーを押してください。

メニューバー〔ファイル〕〔名前を付けて保存〕を選択する。

「テーブルの保存先」ボックスに **商品マスター** と入力し、 **OK** をクリックする。

名前を付けて保存

'テーブル1' テーブルの保存先:


商品マスター

貼り付ける形式(A)

テーブル

OK

キャンセル

問題 3. ツールバーの  (ビュー) ボタンをクリックする。

「売上コード」に N-001 と入力し、 キーを押す。

「商品名」に TOYO-MIX と入力し、 キーを押す。


「単価」に 1000000 と入力し、 キーを押す。

「在庫有無」のチェックボックスをクリックし、 ☒ にする。

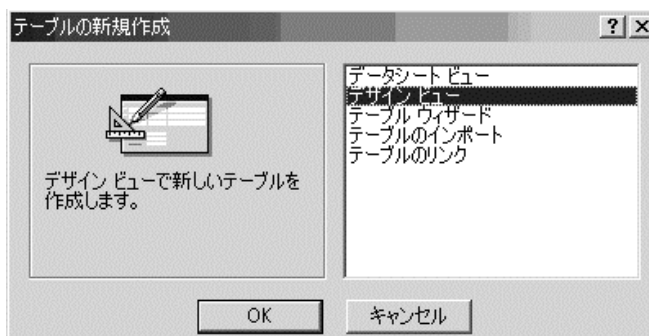
同様に、残りのデータも入力する。

商品マスター：テーブル			
商品コード	商品名	単価	在庫有無
N-001	TOYO-MIX	¥1,000,000	<input checked="" type="checkbox"/>
N-002	TOYO-MARBLE II	¥3,000,000	<input checked="" type="checkbox"/>
N-003	TOYO-CREWN	¥4,000,000	<input checked="" type="checkbox"/>
N-004	TOYO-FUNCOO	¥2,000,000	<input checked="" type="checkbox"/>
N-005	TOYO-SKYRUN	¥3,000,000	<input type="checkbox"/>
N-006	TOYO-CULTO	¥2,000,000	<input type="checkbox"/>
U-001	TOYO-MARBLE II	¥2,000,000	<input checked="" type="checkbox"/>
U-002	TOYO-ACCOT	¥2,500,000	<input type="checkbox"/>
U-003	TOYO-MOMO	¥800,000	<input checked="" type="checkbox"/>
＊		¥0	<input type="checkbox"/>

問題 4. ☒ (閉じる) をクリックし、「商品マスター」テーブルを閉じる。

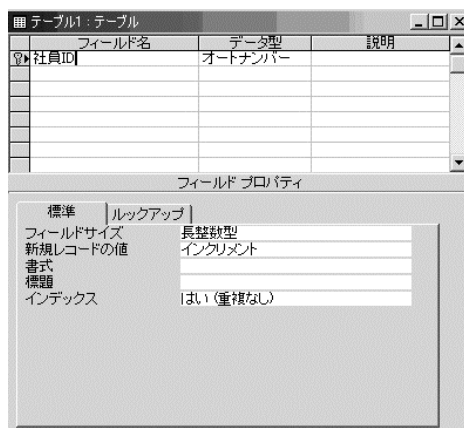
問題 5. [オブジェクト]バーの「テーブル」をクリックし、[データベースウィンドウ]ツールバーの  新規作成(N) (新規作成) をクリックする。

《テーブルの新規作成》ダイアログボックスの [デザインビュー] を選択し、 ボタンをクリックする。



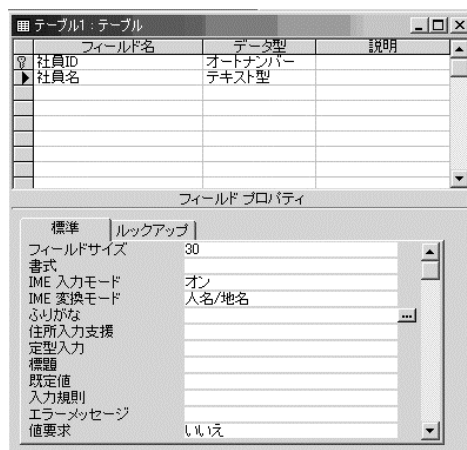
「社員 ID」フィールドをデザインする。

- 《フィールド名》の 1 行目に **社員 ID** と入力し、Enter キーを押す。
- 《データ型》の オートナンバー をクリックし、一覧から「オートナンバー型」を選択する。
- 「社員 ID」の行セクタをポイントし、マウスポインタが ✎ の形状で、右クリックし、ショートカットメニューから「主キー」を選択する。

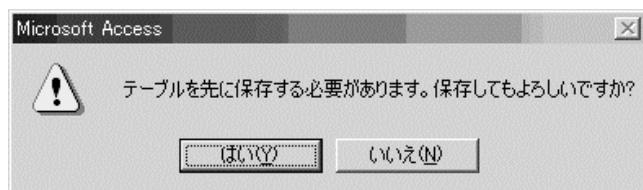


「社員名」フィールドをデザインする。

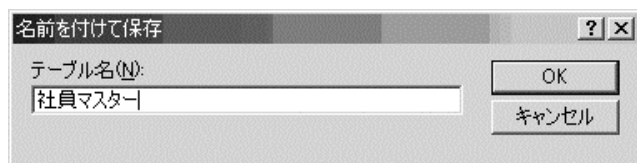
- 《フィールド名》の 2 行目に **社員名** と入力し、Enter キーを押す。
- 《データ型》の テキスト型 をクリックし、一覧から「テキスト型」を選択する。
- 《フィールドプロパティ》の《フィールドサイズ》に 30 と入力する。
- 《フィールドプロパティ》の《IME 変換モード》の 人名/地名 をクリックし、一覧から「人名/地名」を選択する。
- 《フィールドプロパティ》の《ふりがな》のセルをクリックし、... をクリックする。



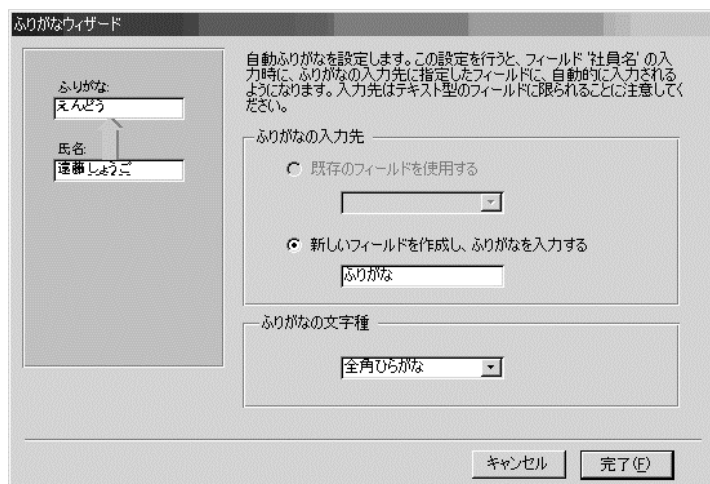
- f. 下図のようなメッセージが表示されるので、 **はい** をクリックする。



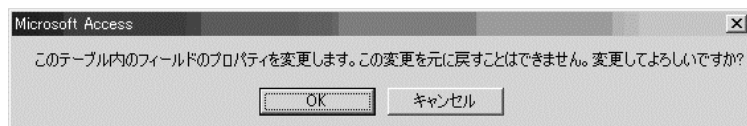
- g. 「テーブル名」ボックスに、「社員マスター」と入力し、 **OK** をクリックする。



- h. 「新しいフィールドを作成し、ふりがなを入力する」にチェックが入っていることを確認し、ボックスに「ふりがな」と入力し、「ふりがなの文字種」の **全角ひらがな** をクリックし、一覧から「全角ひらがな」を選択し、 **完了** をクリックする。



- i. 下図のようなメッセージが表示されるので、 **OK** をクリックする。



「 ふりがな 」フィールドが作成されていることを確認し、《 フィールドプロパティ 》の《 フィールドサイズ 》に 50 と入力する。

フィールド名	データ型	説明
社員ID	オートナンバー	
社員名	テキスト型	
ふりがな	テキスト型	

フィールド プロパティ	
標準	ルックアップ
フィールドサイズ	50
書式	
IME 入力モード	ひらがな
IME 変換モード	無変換
ふりがな	
住所入力支援	
定型入力	
標題	
既定値	
入力規則	
エラーメッセージ	
値要求	はい

「 支店コード 」フィールドをデザインする。

- 《 フィールド名 》の 4 行目に **支店コード** と入力し、 キーを押す。
- 《 データ型 》の をクリックし、一覧から「 数値型 」を選択する。

フィールド名	データ型	説明
社員ID	オートナンバー	
社員名	テキスト型	
ふりがな	テキスト型	
支店コード	数値型	

フィールド プロパティ	
標準	ルックアップ
フィールドサイズ	長整数型
書式	
小数点以下表示桁数	自動
定型入力	
標題	
既定値	0
入力規則	
エラーメッセージ	
値要求	はい
インデックス	はい (重複あり)

「郵便番号」フィールドをデザインする。

- 《フィールド名》の5行目に **郵便番号** と入力し、Enter キーを押す。
- 《データ型》の をクリックし、一覧から「テキスト型」を選択する。
- 《フィールドプロパティ》の《フィールドサイズ》に 10 と入力する。
- 《フィールドプロパティ》の《IME入力モード》の をクリックし、一覧から「オフ」を選択する。

フィールド名	データ型	説明
社員ID	オートナンバー	
社員名	テキスト型	
ふりがな	テキスト型	
支店コード	数値型	
郵便番号	テキスト型	

標準	ルックアップ
フィールドサイズ	10
書式	
IME 入力モード	オフ
IME 変換モード	一般
ふりがな	
住所入力支援	
定型入力	
標題	
既定値	
入力規則	
エラーメッセージ	
値要求	いいえ


「住所1」フィールドをデザインする。

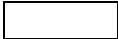
- 《フィールド名》の6行目に **住所1** と入力し、Enter キーを押す。
- 《データ型》の をクリックし、一覧から「テキスト型」を選択する。
- 《フィールドプロパティ》の《フィールドサイズ》に 50 と入力する。

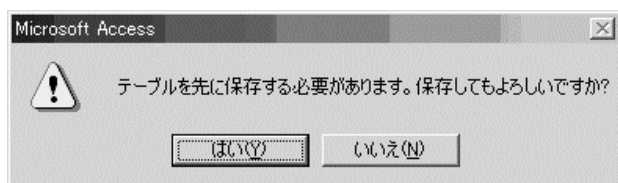
フィールド名	データ型	説明
社員ID	オートナンバー	
社員名	テキスト型	
ふりがな	テキスト型	
支店コード	数値型	
郵便番号	テキスト型	
住所1	テキスト型	



標準	ルックアップ
フィールドサイズ	50
書式	
IME 入力モード	オン
IME 変換モード	一般
ふりがな	
住所入力支援	
定型入力	
標題	
既定値	
入力規則	
エラーメッセージ	
値要求	いいえ

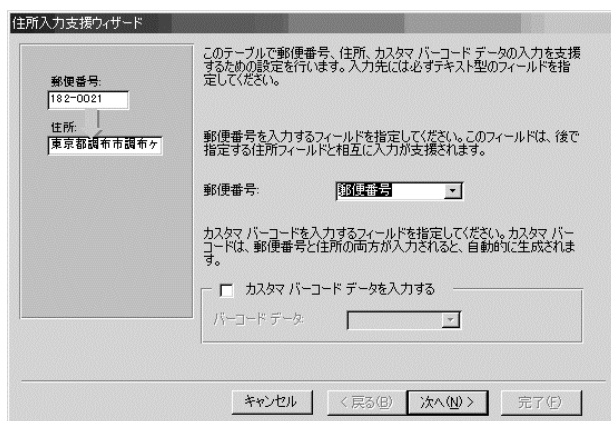
「郵便番号」フィールドに対する住所を「住所 1」フィールドに自動入力する設定を行う。



a. 「郵便番号」フィールドの《フィールドプロパティ》の《住所入力支援》のセルをクリックし、 をクリックする。

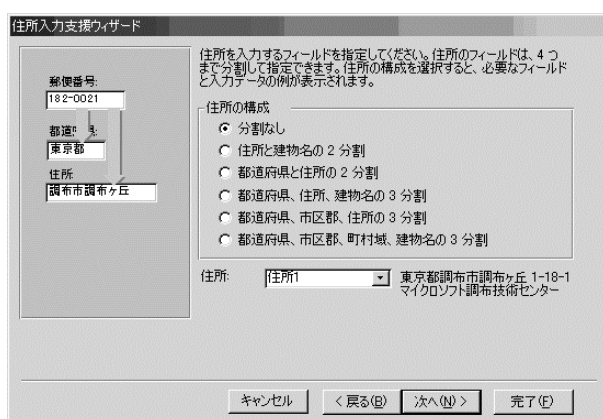
b. 下図のようなメッセージが表示されるので、 をクリックする。



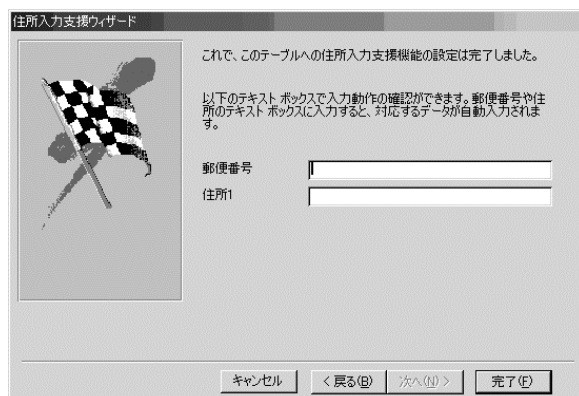
c. 《郵便番号》の  をクリックし、一覧から「郵便番号」を選択し、 をクリックする。



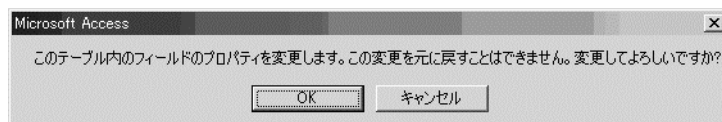
d. 《住所》の  をクリックし、一覧から「住所 1」を選択し、 をクリックする。



- e. をクリックする。





- f. 下図のようなメッセージが表示されるので、 をクリックする。



「住所2」フィールドをデザインする。

- 《フィールド名》の7行目に **住所2** と入力し、 キーを押す。
- 《データ型》の をクリックし、一覧から「テキスト型」を選択する。
- 《フィールドプロパティ》の《フィールドサイズ》に 50 と入力する。

ツールバーの  (上書き保存) ボタンをクリックする。

問題 6. ツールバーの  (ビュー) ボタンをクリックする。

「社員ID」はオートナンバー型なので、入力せずに キーを押す。

「社員名」に 田中 一郎 と入力し、 キーを押す。

「ふりがな」に たなか いちろう と表示されたことを確認する。

「支店コード」に 5 と入力し、 キーを押す。

「郵便番号」に 5690000 と入力し、 キーを押す。

「住所1」に「大阪府高槻市山田」と表示されたことを確認する。

同様に、残りのデータも入力する。

社員マスター：テーブル						
社員ID	社員名	ふりがな	支店コード	郵便番号	住所1	住所2
1	田中 一郎	たなか いちろう	5	569-0000	大阪府高槻市山田	
2	山本 光一	やまもと こういち	2	660-0000	兵庫県尼崎市八幡町	海岸通りハイイツ
3	高岡 花子	たかおか はなこ	1	662-0011	兵庫県西宮市甲陽園目神山町	
4	西野 あゆみ	にしの あゆみ	3	673-0000	兵庫県明石市鷹野町	グランド鷹野
5	坂本 秀樹	さかもと ひでき	4	532-0000	大阪府大阪市淀川区西松	
* (オートナンバー)			0			

問題 7.  (閉じる) をクリックし、「社員マスター」テーブルを閉じる。

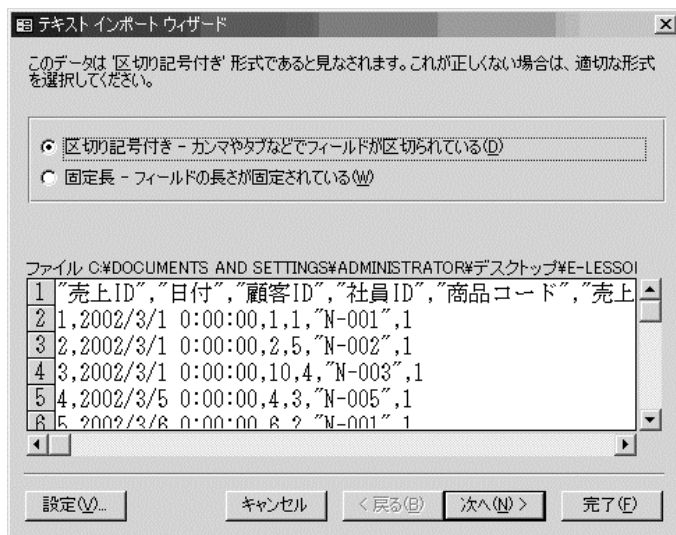
問題 8. [オブジェクトバー] の「テーブル」が選択されていることを確認し、メニューバー「ファイル」「外部データの取り込み」「インポート」を選択する。

《インポート》ダイアログボックスのプレースバーから「My Documents」をクリックし、「基礎問題」フォルダを選択し、《ファイルの種類》の をクリックし、「テキストファイル」を選択する。

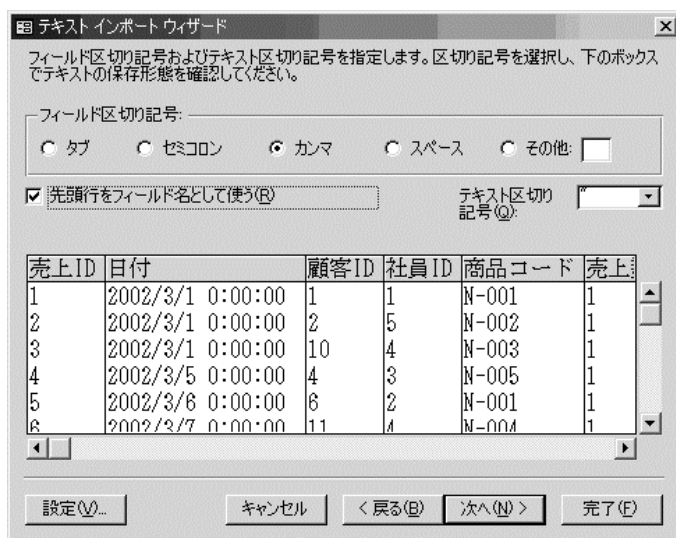


「売上.txt」を選択し、 **インポート** をクリックする。

《 区切り記号付きーカンマやタブなどでフィールドが区切られている 》を選択し、 **次へ** をクリックする。



《 先頭行をフィールド名として使う 》をクリックし、☒ にし、 **次へ** をクリックする。



《 次のテーブルに保存する 》の をクリックし、一覧から「売上」を選択し、 **完了** をクリックする。

テキストインポートウィザード

データを保存する場所を指定します。既存のテーブルまたは新規テーブルに保存できます。

データを保存する場所を選択してください。

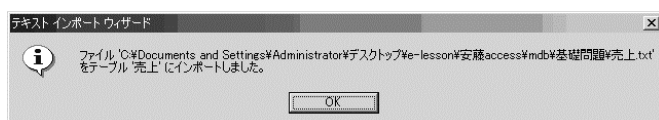
☐ 新規テーブルに保存する(N)

☒ 次のテーブルに保存する(O) **売上**


売上ID	日付	顧客ID	社員ID	商品コード	売上
1	2002/3/1 0:00:00	1	1	N-001	1
2	2002/3/1 0:00:00	2	5	N-002	1
3	2002/3/1 0:00:00	10	4	N-003	1
4	2002/3/5 0:00:00	4	3	N-005	1
5	2002/3/6 0:00:00	6	2	N-001	1
6	2002/3/7 0:00:00	11	4	N-004	1

設定(V)... キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > 完了(F)

下図のようなメッセージが表示されるので、 **OK** をクリックする。




問題 9. オブジェクトリストの「売上」をダブルクリックする。

問題 10. 「日付」フィールドの任意のデータをクリックし、ツールバーの  (降順で並べ替え) ボタンをクリックする。

売上テーブル

売上ID	日付	顧客ID	社員ID	商品コード	売上数
79	2002/05/31	12	4	N-002	1
80	2002/05/31	13	1	N-001	2
78	2002/05/30	9	2	N-004	1
77	2002/05/25	7	4	N-006	1
76	2002/05/25	2	2	U-001	1
75	2002/05/25	11	1	U-002	1
74	2002/05/25	6	5	N-005	1
73	2002/05/22	5	1	N-002	1
72	2002/05/22	10	4	N-001	1
71	2002/05/20	3	1	N-003	1
68	2002/05/20	12	2	N-002	1
70	2002/05/20	1	2	U-001	1
69	2002/05/20	13	4	N-004	1
67	2002/05/15	9	1	U-003	1
66	2002/05/14	4	2	N-006	1
65	2002/05/13	2	5	N-002	1
64	2002/05/13	11	4	N-001	1
63	2002/05/12	6	3	U-001	1
62	2002/05/10	5	5	N-005	1

レコード: 1 / 80

問題 11. 最初のレコードの「顧客 ID」をクリックしツールバーの  (検索) ボタンをクリックする。

《 検索と置換 》ダイアログボックスの“ 検索 ”タブが表示されていることを確認し、「 検索する文字列 」ボックスに、 7 と入力する。

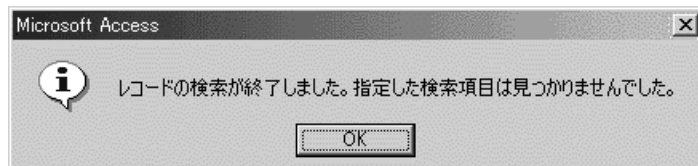
「 探す場所 」ボックスに「 顧客 ID 」、「 検索条件 」ボックスに「 フィールド全体 」と表示されていることを確認し、 次を検索 ボタンをクリックする。




最初の該当データ「 7 」が検索されたことを確認し、《 検索と置換 》ダイアログボックスの〔 次を検索 〕ボタンをクリックする。

最後のレコードまで〔 次を検索 〕ボタンをクリックし、検索を続ける。

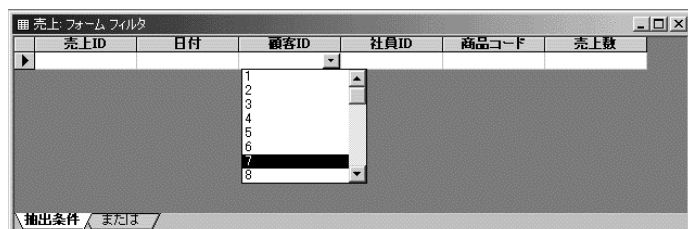
「 レコードの検索が終了しました 」のメッセージは OK ボタンをクリックする。




《 検索と置換 》ダイアログボックスの キャンセル ボタンをクリックし、検索を終了する。

問題 12. ツールバーの  (フォームフィルタ) ボタンをクリックする。


フォームフィルタの「 顧客 ID 」を選択し、 7 ボタンをクリックして「 7 」を選択する。




ツールバーの  (フィルタの実行) ボタンをクリックする。

売上: テーブル						
	売上ID	日付	顧客ID	社員ID	商品コード	売上数
▶	78	2002/05/25	7	4	N-006	1
	54	2002/05/01	7	4	N-003	1
	31	2002/04/05	7	1	N-005	1
	20	2002/03/25	7	1	N-001	1
	8	2002/03/07	7	5	N-003	2
*	(オートナンバー)		0	0		0

レコード: 1 / 5 (フィルタ)


 (フィルタの解除) ボタンをクリックする。


問題 13. 「商品コード」が「N-004」のセルを選択する。

 (選択フィルタ) ボタンをクリックし、「商品コード」が「N-004」のレコードが抽出されたことを確認する。

売上: テーブル						
	売上ID	日付	顧客ID	社員ID	商品コード	売上数
▶	78	2002/05/30	9	2	N-004	1
	69	2002/05/20	13	4	N-004	1
	61	2002/05/09	10	1	N-004	1
	53	2002/05/01	2	1	N-004	2
	52	2002/05/01	11	5	N-004	1
	44	2002/04/25	9	1	N-004	1
	35	2002/04/10	8	5	N-004	1
	30	2002/03/31	2	5	N-004	1
	14	2002/03/20	3	1	N-004	1
	6	2002/03/07	11	4	N-004	1
*	(オートナンバー)		0	0		0


レコード: 1 / 10 (フィルタ)

ツールバーの  (フィルタの解除) ボタンをクリックする。

問題 14.  (閉じる) ボタンをクリックし、「売上」テーブルを閉じる。

「売上テーブルの変更を保存しますか？」のメッセージは ボタンをクリックする。



問題 15.  (閉じる) ボタンをクリックし、データベースウィンドウを閉じる。